# 

★平成22年10月26日発行

活動ブログも日々更新中!!

発行 青山大人事務所 土浦市乙戸南 3-4-10 電話 029-843-8520 FAX 029-879-9710

HP http://www.aoyamayamato.net/ E-mail info@aoyamayamato.net



~青山大人(あおやま やまと)の略歴~1979年土浦市生まれ。現在31歳。荒川沖小、土浦三中(陸上部主将)、 土浦一高、慶応義塾大学経済学部卒。2006年12月に27歳で県議会議員初当選。当時、全国最年少の都道府県議 会議員。08年1月に第21回日米青年政治指導者交流プログラム日本代表団に選抜される。街の活性化のため映画の ロケ地を誘致するなど議会以外でも精力的な活動を展開。現在、県議会土木委員会に所属。民主党茨城県連副幹事長、 青年局長。土浦検察審査協会土浦支部長、土浦消防団第27分団員(H20・21年操法大会2番員選手)。

## ●11月議会始まる。(~15日まで)

任期中最後の議会が始まります。今回は12月に県 議選があるため、一ヶ月前倒しされました。国会では、 補正予算で5兆円規模の経済危機対策の審議がされて おりますが、スピード感に欠けるのが正直な印象です。 県単独の経済対策には限界があります。国会での補正 が決まり次第、県議会としても年明け1月に臨時議会 を開き、早急に議論に入ろうと考えております。

## ●来年度県予算の基本方針について

来年度の予算編成をする上で、210億円の財源不 足を解消できる見込みが未だに立っていない状況で す。各部局一律にシーリングをかけた硬直的な予算と ならずに、事務事業の抜本的な見直し、業務の簡素化、 無駄の排除が必要です。このように県議会としても既 に来年度に向けた取り組みにも入っております。

# ●子宮頸がんセミナー開催

昨年12月の国内発売開始以降、がんを予防できる唯 一のワクチンとして子宮頸がん予防ワクチンに対する 社会的な関心が高まっています。

他方で、ワクチンは万能ではなく、子宮頸がん予防 には引き続き検診を受けることが重要とされていま

このようなことから、県では子宮頸がん予防につい て、予防ワクチンと検診の正しい知識の普及を図るた め、がん検診普及に取り組む企業と連携して県内4地 区でセミナーを開催することになりました。

県南地区では、12月12日(日曜日)の14時か ら15時30分まで、つくば国際会議場中ホール 200 (つくば市竹園 2-20-3 電話 029-861-0001) にて、 筑波大学産婦人科 沖明典准教授を講師にお招きして 開催されます。

申込や詳細については→ 茨城県保健福祉部保健予 防課総合がん対策グループ 電話 029-301-3224 FAX029-301-3239 E-mail: yobo2@pref.ibaraki.lg.jp にお問い合わせください。

## ●青山大人総決起大会開催

12月3日(金曜日) にホテル CANKOH において(1 8時受付開始・18時30分スタート)、青山大人総決 起大会を開催いたします。

茨城県政では12月の県議選で多くのベテラン議員 の方々が引退を表明されております。茨城の政治、まち づくりは今、大きな転換期を迎えようとしております。 そういった状況の中において、これからの土浦、茨城の 未来をどのように描いていくのか、土浦、茨城に関わる 全ての方々と一緒に取り組んでいきたいと考えており ます。

青山大人のこれまでの取り組み、そして新たな決意を 是非一人でも多くの皆さまに聞いていただければと思 います。ご来場をお待ちしております。

# ●映画『桜田門外ノ変』公開

映画『桜田門外ノ変』が公開されました。新聞の報道 などを見ていると、順調な滑り出しとのことでありま す。

この映画は、従来の映画作りの手法とは異なり、茨城 県民、茨城県が中心になってつくり上げた県内オールロ ケの映画であります。この映画の成功によっては、全国 で地方が主体となった新しい映画のモデルが生まれる かもしれません。地方の活性化にも大きな効果がありま す。是非、茨城の映画館で鑑賞していただきたいと思い ます。茨城県でも現在、県内オールロケ茨城の宣伝につ ながるようなPR方策の対応を練っております。

議会報告かわら版も29号になりました。かわら版号 外や、青山が担当する年4回発行の民主党県議団の議会 だよりも入れると、この4年間で45回の発行を数える ようになりました。駅やポスティングなどで配布してお りますが、毎号すべての皆さまのお手元まで届いていな いかもしれません。しかし、会報を楽しみに待ってくれ ている方々もいてとても有り難いです。

これからもできる限り県政を身近に感じてもらえる ような、情報発信を続けていきたいと思います。